

## 令和5年度 事務事業評価結果一覧表

【産業・環境部会】＜産業分野＞ No.1

施策項目	整理番号	事業名	事業計画登録No	所管課	令和4年度評価結果			一次評価			二次評価		総合評価		
					一次評価	二次評価	総合評価	結果	左記の評価を選択した具体的な理由	二次評価対象	結果	左記の評価を選択した具体的な理由	結果	具体的評価理由	
農業の振興	2-1	興部町営牧野管理事業	63	産業振興課	1	対象外	対象外	1	育成作業の軽減を図る経営支援として継続が必要である。	対象外					
	2-2	農業後継者育成事業	64	産業振興課	1	対象外	対象外	1	新規就農者の受け入れには、しっかりとした受入体制整備が必要であるため、今後も事業支援の継続は必要である。	対象外					
	2-3	農業関係施設等管理事業	65	産業振興課	1	1	1	1	農業振興の推進による施設整備は必要であるが、運営管理と老朽化による施設更新については検討が必要である。	対象外					
	2-4	営農改善指導事業	66	産業振興課	1	対象外	対象外	1	支援センター機能は、営農上における経営・技術の支援であり、農業経営に対して重要な役割を担っていることから、事業継続は必要である。	対象外					
	2-5	家畜防疫対策事業	67	産業振興課	1	対象外	対象外	1	酪農家の自主防疫意識向上を図るために事業継続が必要である。	対象外					
	2-6	農業委員会一般経費 ・地籍及び集成図システム更新事業	70	農業委員会	1	対象外	対象外	1	毎年、データの更新が生じるため、システムの保守管理が必要である。	対象外					
	2-7	農業委員会活動促進事業 ・農地台帳システム整備事業	71	農業委員会	1	対象外	対象外	1	毎年、データの更新が生じるため、システムの保守管理が必要である。	対象外					
	2-8	オホーツク農業科学研究センター運営事業	72	産業振興課	1	対象外	対象外	1	町の農業振興のために土壌・飼料分析及び検査等の体制は必要である。	対象外	【意見】 町外者の飼料分析等において、国からの補助金が終了となったことから、分析手数料の実績は大きく減少したが、粗飼料等の高騰から自給飼料生産が必要とされるので、センターが担う検査・分析の重要性をPRし、JAや普及センターなどと連携を図り、町内外者が農業科学研究センターを積極的に活用する取組は重要であると考えます。				
	2-9	多面的機能支払交付金事業	75	産業振興課	1	対象外	対象外	1	地域活動の継続と連携強化を図るためにも、制度の有効活用が必要。	対象外					
林業の振興	2-10	町有林野整備事業	78	産業振興課	1	対象外	対象外	1	町有林の管理運営は、林業経営の安定化を図るための重要な事業である。	対象外					
	2-11	豊かな森づくり推進事業	79	産業振興課	1	対象外	対象外	1	公益的機能の発揮に配慮した伐採と、伐採後の確実な植林等に支援することによる森林資源の循環利用は、森林の有する多面的機能の発揮と山村地域の振興に繋がることから必要である。	対象外					
水産業の振興	2-12	沿岸漁場総合調査事業	82	産業振興課	1	対象外	対象外	1	主要漁業の調査は必要不可欠である。沙留漁業協同組合より毎年要請がある。	対象外					
	2-13	水産基盤整備事業 ・沙留漁港整備事業	84	産業振興課	1	対象外	対象外	1	年次計画に沿った事業の実施が必要である。	対象外					
	2-14	清浄海水取水施設整備事業	86	産業振興課	1	対象外	対象外	1	健康なホタテ稚貝生産は、漁業者の経営の安定と向上を目指す上で必要である。	対象外					
	2-15	水産関係制度資金利子補給事業 ・漁業近代化施設資金等利子補給事業	89	産業振興課	1	対象外	対象外	1	漁業者の負担軽減を図り、経営の安定と向上を目指すうえで必要である。	対象外					
	2-16	興部町水産加工業緊急経営安定化支援対策事業	91	産業振興課	1	対象外	対象外	1	低気圧被害によるホタテ関連の水産事業者の経営安定のため、必要である。	対象外					
商工業の振興	2-17	産業開発育成奨励事業	93	まちづくり推進課	1	対象外	対象外	1	本町の特性ある産業等の開発及び育成を目的とした事業を円滑に活用できるように制度内容の周知方法について工夫を図り、地域活性化のために事業を推進していくことが必要である。	○	1	制度がH24年度以降活用されていない。現状、国などでは多種多様な補助制度があるので、町では地元事業者のニーズに合わせた制度の見直しを検討する必要があると考える。	5	一旦、事業を終了とするが、新しい制度の検討を図ること。	
	2-18	商工会振興補助事業	95	まちづくり推進課	1	対象外	対象外	1	商工業者の振興発展を図るためには、商工会は重要な役割を担うことから、連携と支援は必要である。	対象外					

## 令和5年度 事務事業評価結果一覧表

【産業・環境部会】<産業分野> No.2

施策項目	整理番号	事業名	事業計画登録No	所管課	令和4年度評価結果			一次評価			二次評価		総合評価	
					一次評価	二次評価	総合評価	結果	左記の評価を選択した具体的な理由	二次評価対象	結果	左記の評価を選択した具体的な理由	結果	具体的評価理由
観光の振興	2-19	興部交通記念複合施設維持管理事業 ・交通記念複合施設指定管理委託事業	101	まちづくり推進課	2	2	2	2	観光協会が指定管理者となり、特産品販売など施設の有効活用が図られ事業効果は上がっているが、施設の老朽化と利用者ニーズに合わせて施設整備は必要な時期に来ている。	○	4	観光・特産品販売の拠点である道の駅の強化は、町の活性化に必要な施設であり、再整備が必要な時期になってきていることから、周辺環境と一体的な整備または移転しての整備などのプランを検討すること。	2	道の駅の施設整備について検討すること。
	2-20	観光・小さな拠点づくり事業（地方創生推進交付金）	102	まちづくり推進課	2	対象外	対象外	2	町内企業の特産品販売の核となる施設である道の駅は、町の経済の活性化に繋がることから、施設の新たな運営プランを定め、積極的な支援を実施する必要がある。	○	4		7	交付金対象事業終了につき本事業については終了とする。
	2-21	興部町観光推進事業 ・沙留海水浴場管理委託事業	103	まちづくり推進課	1	1	1	1	貴重な観光資源と捉え、ニーズを調査し今後の運営の方向性を決める必要がある。	○	1	コロナ禍において、観光・レジャーがキャンプ・海水浴など屋外への需要が高いと思うことから、海水浴場及びコテージ施設の強化は検討する必要があるのではないか。また、コテージについては、冬の観光（流水観光）も考え、利用期間延長も検討してどうか。	3	環境の変化で、海水浴場としての利用が難しくなっていることから、開設の継続について検討すること。
	2-22	興部町観光推進事業 ・夏まつり実行委員会補助事業	104	まちづくり推進課	1	対象外	対象外	1	町最大のイベントであり、地域コミュニティづくりの事業でもあることから、今後も継続した支援は必要である。	対象外				
	2-23	興部町観光推進事業 ・興部町観光協会補助事業	105	まちづくり推進課	2	対象外	対象外	1	町の観光・賑わい・産業の向上としての役割を担う団体であり、地域産業と密接した事業展開により、将来の町づくりに大きく影響を与えることから、自立に向けて更なる支援は必要。	対象外				
	2-24	地域おこし協力隊活動支援事業	107	まちづくり推進課	1	対象外	対象外	1	現在、募集はしていないが、H29より法人化した観光協会の体制確立のために、制度利用は必要である。	対象外				

1 継続【現状維持】 2 継続【拡充】 3 継続【縮小】 4 継続【統合】 5 終了 6 休止 7 廃止